

平成18年度北陸MR研究会のご案内

～Diffusionを考える～

最近、頭部急患においては Diffusion の撮影を求められることが多くなってきていると思います。また、躯幹部の拡散強調画像をもとに PET のような画像が得られる DWIBS も目にする機会が増えたかと思えます。臨床現場の医師はこの画像にどのような有用性を診ているのか？また医師が求める画像を得るために、我々技師は装置の性能を最大限に引き出したうえでどのようなことを心掛け、また注意するべきか？ということを目ざし、今回は MR 検査の中でも拡散強調画像(Diffusion)にスポットを当てて見ました。

日時:平成 18 年 11 月 18 日(土) 14:00～

会場:金沢医科大学病院 本館 4 階 C41 講義室

会費:¥500(技術会員、非会員)

プログラム

1. MR 造影剤マグネビストについて最近の話題提供

日本シネーリング学術情報課 佐治 靖弘

2. 臨床講演(医師) 頭部 Diffusion の臨床的有用性

金沢大学医学部附属病院放射線科 講師 植田 文明

3. 技術講演(技師)

頭部拡散強調について(DTI を含めて)

体幹部拡散強調の有用性(骨盤部を中心に)

福井県立病院 村中 良之

石川県立中央病院 大家 伸介

4. MR 認定技師試験について(精度管理を中心に)

金沢医科大学病院 平田 恵哉

問合せ先:MR研究会世話人担当 石川県立中央病院 大家伸介 Tel 076-237-8211(内線 2106)

世話人代表 富山大学医学部附属病院 森 光一 Tel 076-434-7814